

今月の
症例

ホームページ掲載版では、症例提示を非公開としています。



- 大阪医科大学附属病院 循環器内科ではお困りの症例の電話による相談窓口を開設させていただいております。

当院のスタッフ(循環器専門医)が、緊急症例の受け入れに限らず、外来受診の予約など幅広く対応させていただきますのでご利用ください。

TOPICS

心不全患者さんの予後調査に
ご協力をお願いいたします

当科は、全国116施設で進行中の多施設共同前向き観察研究:The Japanese Registry Of Acute Decompensated Heart Failure – NEXT (JROADHF-NEXT)研究に参加しています。

本研究は、**急性心不全のため入院された患者さんを対象**に全国規模のデータベースを構築し、臨床情報やバイオマーカーを用いた心不全発症・重症化の新たな予測指標・リスク層別化法を開発し、その有効性を検証することを目的として行われています。

目標症例数は5,000例(2020年11月時点:3,183例)で、登録期間は2021年4月までです。当科では現時点で97名の患者さんから参加同意を得ており、2021年1月より退院後1年後のフォローアップ期間が開始となります。

それに伴い、退院後当科に通院されていない患者さんに関してはかかりつけの先生方へご連絡し、**予後(生存の有無・入院の有無等)、直近のBNPやエコー所見についてお伺いすることがございます。**対象となる先生には個別にご連絡させていただきますので、大変お手数をおかけしますが何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

研究の詳細につきましては、<https://www.jroadhf-next.jp/>をご覧くださいか、当科の主任研究者:津田 浩佑までお問い合わせください。



HOME JROADHF-NEXTとは お知らせ 研究に参加するには 参加施設向け 参加施設に入院された患者様へ Q&A お問い合わせ



後記

the editor's notes

平素より、ホットラインを含め皆様から多数のご紹介をいただき、誠にありがとうございます。12月に入り、日による寒暖差が大きいこともあり、より重症度の高い緊急入院症例が増加しています。今後もより緊密な病診・病病連携をめざして参りますので、ご意見・ご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。引き続き、地域の先生方のお役に立てるよう、患者さんの受け入れ体制の維持に努めて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
藤田 修一

